

科目名 Course Name	中国語Ⅲ Chinese III				ナンバリング No.	A3-003	
年次	2 年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	田村 眞依子						
連絡方法	C-Learning で対応。または本館 3 階研究室。オフィスアワーは火～金曜日の授業担当時間以外。						
必修／選択	選択						
関連 DP	DP6						
授業の概要と 到達目標	中国語Ⅰ・Ⅱで身につけた基礎を用い、より多くの場面で自分の言葉で伝えられるようにする。 ①中級レベルの文法項目の中から、実用的なものを学習し、運用できるようにする。 ②さまざまなテーマについて 200 字程度の文を読み、内容が理解できるようにする。 ③中国語を用いて、自分のことや日本のことを伝えられるようにする。						
授業の方法	教科書を中心に音読練習と短文作成を繰り返し行う。グループワークを取り入れ、必要に応じて音声教材やインターネット等を使用しながら、反転学習を行う。						
学習成果	L01	中級レベルの中国語の文法を用いて、短文を作成することができる。					
	L02						
	L03						
	L04	①中国語の滑らかな発音ができる。 ②中国語を「読む」から「話す」へと意識を変えていく。					
課題に対する フィードバック	単語や文法の小テストは試験後に模範解答を示し、試験結果は授業内に各自にフィードバックする。						
教科書／ 参考図書	教科書『2年目の伝える中国語 自分のこと日本のこと』（白水社）						
履修上の留意点 やルール等	中国語Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。 中国語を母語とする学生は受講できない。 私語や携帯電話の使用は禁止する。 発音練習やグループワーク等に積極的に参加をすること。 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。 なお、学生の習熟度に応じて、授業計画を変更することがある。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	積極的に授業に参加している。	15					
レポート／作品	指定されたテーマについて200字前後で作文を書くという課題を6回課す。					30	
発表	自分で選んだテーマについて200字程度で作文を書き、全員の前で発表する。					5	
小テスト							
試験	教科書で学んだ文型や語彙、慣用表現などを中心に筆記試験を行う。	50					
その他							
合 計		65				35	

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション、中国語Ⅰ・Ⅱの復習
	事前・事後学習	中国語Ⅰ・Ⅱの復習、教科書の準備
2	授業内容	第1課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
3	授業内容	第1課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題①
4	授業内容	第2課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
5	授業内容	第2課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題②
6	授業内容	第3課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
7	授業内容	第3課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題③
8	授業内容	第4課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
9	授業内容	第4課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題④
10	授業内容	第5課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
11	授業内容	第5課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題⑤
12	授業内容	第6課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
13	授業内容	第6課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題⑥
14	授業内容	中国人留学生との交流
	事前・事後学習	初見の単語・表現の復習、テーマを決めて作文を書く、発表準備
15	授業内容	作文発表、総まとめ
	事前・事後学習	総まとめ